

国分寺市地域福祉計画実施計画評価票 平成27～29年度 達成状況評価(案)についての
国分寺市地域福祉推進協議会の評価に対する意見と市の考え方

番号	事業名	担当課 (関連する課)	意見	市の考え方
重点施策・ テーマ(1)	「(仮称)地域 福祉推進協議 会」の設置	地域福祉課	●市内の各団体間での情報交換やコミュニケーションの場として定着しているため、Aで良いと思う。	福祉分野に限定されない、地域で活躍されている方々が集まる場として定着しており、A評価としました。
			●文字的な数値だけのため目指す目標が見えない。	目標の数値化が難しい事業ですが、一つの数値成果として、評価票の「実績」に各年度の委員数を表しています。
			●担当課の評価はAとあるが、参加者同士の情報交換という目標が実際どの程度なされているのか。	推進協議会によって違う分野の方々の情報交換や交流が進められており、目標以上の達成となっています。
			●「3箇年の達成状況」の比較対象がない中、評価できるということが分からない。	新たな取組ですので比較対象はありませんが、計画策定時に位置付けた目標以上の達成があったものと評価しています。
重点施策・ テーマ(1)	国分寺市職員 地域参加促進 事業	地域福祉課 政策経営課 職員課 協働コミュニ ティ課 公民館課 図書館課 市職員(各 課)	●職員の地域参加は以前も議論があったが、強制ではなく、計画(達成度を評価する)は馴染まないの、慎重に対応してほしい。	地域参加の強制的推進や、厳密な数的実績把握等は行っておらず、地域参加の機会の情報提供等に努めています。

番号	事業名	担当課 (関連する課)	意見	市の考え方
重点施策・ テーマ（２）	地域包括ケア の推進	地域福祉課 (福祉保健 部・子ども 家庭部の各 課)	●Aで結構だが、その結果どのような効果があり、どのように活用されているかを知りたい。	地域の様々な専門機関や団体等の連携を図り、様々な支援を切れ目なく提供できるネットワークづくりを目指しています。このことで、在宅医療介護連携や子育て世代の支援につながっています。
			●地域の様々な社会資源を結び付けることを主な目標としているようだが、会議でそれを確認したとしても、市民一人ひとりに情報は届いていないと思う。 (ほか同様意見あり)	会議体の開催で顔の見える関係になることにより、ネットワークの構築が進んでいます。市民の皆様への周知を進めていきます。
重点施策・ テーマ（３）	福祉の総合的 な相談窓口の 体制整備	地域福祉課 (福祉保健 部・子ども家 庭部の各課)	●総合的な相談窓口は、ぜひ具体化してほしい。今回はCだが、引き続き実現に向けて強力に対処してほしい。	平成29年度までには達成できませんでした。が、平成30年度は具体的な体制整備に向けて検討を行っています。早期実現に向けて取組みを進めてまいります。
重点施策・ テーマ（４）	避難行動要支 援者(災害時 要援護者)へ の支援	地域福祉課 (防災安全課, 高齢福祉課, 障 害福祉課)	●災害発生に備えて、避難行動要支援者の登録・体制づくりを継続して進めてほしい。	ご意見にあるように、継続して進めてまいります。
(５)	生活困窮者へ の自立支援	生活福祉課 (各課)	●新規相談者数の値を重視するのではなく、貧困からの脱却を目指す活動をすべきと思う。	相談件数の増加が目的ではなく、事業評価を行うための指標数値の一つとして新規相談者数を評価票に表しています。事業の本来の目的である自立支援の取組を継続してまいります。
			●相談件数が増えることも重要だが、どのように解決し、その後のフォローはどうなっているのか。	個別支援計画を作成し、早期自立に向けた支援を行います。